

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【公開番号】特開2010-204491(P2010-204491A)

【公開日】平成22年9月16日(2010.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2010-037

【出願番号】特願2009-51234(P2009-51234)

【国際特許分類】

G 02 F 1/1339 (2006.01)

G 09 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 02 F 1/1339 5 0 5

G 09 F 9/00 3 3 8

G 09 F 9/00 3 4 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月24日(2011.11.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

請求項1または2に記載の基板貼合せ装置において、

前記吊下手段は、

前記保持板の上側面に連結された吊下部材と、

前記吊下部材を上下動させる吊下部材駆動手段と
を備えたことを特徴とする基板貼合せ装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

請求項3に記載の発明は、請求項1または2に記載の基板貼合せ装置において、前記吊下手段は、前記保持板の上側面に連結された吊下部材と、前記吊下部材を上下動させる吊下部材駆動手段とを備えた。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

請求項3に記載の発明によれば、吊下部材駆動手段にて吊下部材を上下動させることによって、保持板を上方に引き上げて保持板及び上基板が自重によって下方へ撓むのを防止し、保持板及び上基板を水平状態に保持することができる。